

辺野古新基地を造らせなさい！
モニタリングポストの撤去を許さない！
安倍9条改憲を止めよう！
宗教者集会

12月14日、辺野古の海への土砂投入を機に、民意は大きく動いています。世論調査では6割近くが、ホワイトハウスの請願署名では17万人を越える方々が、「土砂投入反対」の民意を示しています。福島では、民意に反して、モニタリングポストの撤去、放射能汚染水の海洋投棄を始めようとしています。市民の生活と命を顧みない、利権優先の安倍政治を許してはなりません。軍事産業のために9条を改憲し、日本を「戦争する国」にしてはなりません。3000万人署名も引き続き広めてまいりましょう。

2019年1月24日(木) 14:00~15:30
参議院議員会館B107会議室

(第181回平和をつくり出す宗教者ネットの毎月の院内集会、16年目に入っています。)

○ 会津放射能情報センター代表 片岡輝美さん（日本基督教団若松栄町教会員）から
「今 福島は」についてのお話があります。

○ 国会議員の連帯ご挨拶もいただきます。

* 集会後、参議院議員会館前で祈念行動をとめます。

平和をつくり出す宗教者ネット
(問い合わせ先 090-1853-1446 武田)